



令和6年度(2024)  
第24回東日本学校吹奏楽大会予選  
第30回東関東吹奏楽コンクール

## 【実施要項】

### — 神奈川会場 —

〔 高校生の部B部門 小学生の部 〕

#### 《 日 時 》

9月14日(土) 高校生の部B部門  
9月15日(日) 小学生の部

開場 9:20 開会式 9:50 開演10:00



#### 《 会 場 》

横浜みなとみらいホール  
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6  
電話045-682-2020

#### 《 主 催 》

東 関 東 吹 奏 楽 連 盟  
朝 日 新 聞 社

#### 《 主 管 》

神 奈 川 県 吹 奏 楽 連 盟

#### 《 後 援 》

神 奈 川 県 教 育 委 員 会  
横 浜 市 教 育 委 員 会

## 問い合わせ・連絡先

神奈川県吹奏楽連盟 事務局長 三ヶ田 篤 (みかだ あつし)

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 3-35-11 ストック横浜二番館 805 号

Fax : 045-548-3900 Email : kanasui@cb3.so-net.ne.jp

携帯 : 090-8504-2573 (18:00~21:00 に限る)

※Email または Fax で連絡をお願いします。

※9月12日(木) 18:00 までをお願いします。9月13日(金) は、仕込み・準備のため対応できません。

- コンクール運営に関する問い合わせや各種届出等は、必ず団体責任者(顧問)が常識的な時間帯に行ってください。保護者や業者等からの直接の問い合わせには対応しません。
- ホールへの直接の問い合わせは一切行わないでください。この件に関しては学校関係者だけでなく、旅行者やバス会社、運送業者等にも周知徹底をはかってください。ホールに直接問い合わせをし、実際の運営と異なる回答をされて被った損害については、連盟では一切責任を負いません。
- 例年、旅行者や運送業者から要項に記載されている内容での問い合わせを多く受けます。事前に要項の該当ページをコピーして各業者に渡す等、要項内容の周知徹底をお願いします。

## 全参加団体へのお願い

### 楽器運搬車について

4 t での来場が予想よりもかなり多くて困っています。

状況によっては、搬出入時間に支障が出る(遅れる)可能性があります。

本当に4 t 車が必要ですか? 1度再考いただき、変更が可能でしたら是非ご協力ください。

## 以下に該当する団体は必ず事前に相談・連絡をお願いします。

(神奈川県吹奏楽連盟事務局へ Email または Fax でご連絡ください)

### ・水の持ち込み(グラスハープ、ウォーターゴングなど楽器の一部に水を使用する場合)

ステージ袖・ステージともに「飲食禁止」です。また、「水」の持ち込みも原則ご遠慮いただいています。「ウォーターゴング」や「グラスハープ」のような演奏上必要な水槽や水の入ったグラスなどの持ち込みについては、次の事項について、事前に書面での計画書をご提出ください。(書式は自由)

- 1 どこで、水を入れるか
- 2 待機場所ではどのように保管するか
- 3 どのように舞台に持ち込むか
- 4 舞台上でこぼれないようにする対策
- 5 演奏終了後に水をどう処理するか

※特に管楽器誘導経路・チューニング室に水を持ちこむ場合は特別な経路を設定する必要があります。

事前にご連絡のないものについては、持ち込みをお断りする場合があります。また、水の処理については、こぼすことのないよう、細心の注意を払って作業してください。

### ・車椅子使用者の出演

出演者に車椅子使用(介助の有無等)等、通常の誘導経路(階段)での移動が困難な方がいらっしゃる場合は、事前にお知らせください。

※鑑賞者の中にも車椅子をご利用されている方がいらっしゃる場合は、入館予定時間・退館予定時間等をお知らせください。

# 横浜会場における当日の動き（流れ）

**団体受付（楽屋口）** ※進行表 誘導①の15分前には到着し、団体受付を済ませてください。

（搬入補助員も一緒に集合してください。必ず出演者章を左肩に着けてください。）



ケース置場（リハーサル室 B1）へ

（かばん等の荷物を持って移動します。）

決められた場所に小さくまとめて置いてください。貴重品は、各団体で管理してください。

打楽器奏者は、楽譜や演奏に必要なものをすべて持って移動します。



**搬入作業開始：小ホール搬入口にトラックを駐車し楽器を降ろす**

（進行表 誘導① で 駐車場に入れてください。トラックを駐車できる時間は10分間です）

管楽器奏者はケース置場（リハーサル室）へ  
移動（管楽器は、右側通行で移動をお願いします。）

打楽器の搬入  
（ケース・毛布等は、必ずトラックに戻してください）

楽器をケースから出して、待機してください。  
荷物は、コンパクトにまとめて置いてください。  
（ケース置場（リハーサル室）は、音出し禁止です。）

その場（荷捌き場）で楽器の組み立て  
（打楽器は、左側通行で移動をお願いします。）

↓  
誘導開始（ケース置場前廊下）

↓  
大型エレベーターで 1階へ  
ステージ裏（アーティストラウンジ）で待機

↓  
チューニング室（18分）  
（2部屋に分かれてください）

↓  
下手からステージへ  
（1人1回楽器を運ばすすべての楽器をステージに移動出来るようにしてください。十分な人数の搬入補助員の用意をお願いします。）

↓  
ステージ上手袖へ移動し、待機

↓階段で1Fへ  
上手からステージへ

**ステージで演奏**

退場（上手階段から客席へ降ります。）

上手ステージ袖へ退場  
（1人1回楽器を運ばすすべての楽器を搬出できるようにしてください）

↓廊下へ抜けて、階段でB1へ  
ケース置場で片付け

↓  
大型エレベーターで地下1階へ

↓  
片付いた人から大ホール搬入口へ  
（トラックへ積む楽器は、大ホール搬入口へ）  
（荷物を全部持って移動します。この部屋には戻りません。  
打楽器奏者や搬入補助員の人たちの荷物も忘れずに。）

↓  
大ホール搬入口（荷捌き場）で楽器を片付け  
（トラックが到着したら、ケース・毛布等を出して梱包します）

**搬出作業：大ホール搬入口にトラックを駐車して楽器の積み込み**

（進行表の トラック積 の10分前にトラックを駐車場に入れてください）

（トラックを駐車できる時間は10分間です）



（積み込み終了後、楽屋口から写真撮影場所（正面玄関）へ移動します。）



※雨天の場合は撮影場所を変更する場合があります。

**写真撮影（正面玄関）**

※撮影終了後は、速やかに移動してください。（ミーティング等 禁止!）

（撮影場所周辺は、歩道になります。一般の方の迷惑にならないよう、ご協力をお願いします。）

## 諸 注 意 事 項 ( 2 0 2 4 )

参加要項から加筆した部分は、赤色にしております。

次の注意事項をご確認のうえ、円滑な大会運営にご協力ください。

### はじめに

今回の会場となる「横浜みなとみらいホール(大ホール)」は、東関東吹奏楽連盟としては、初めて使用する会場です。同じ建物内に小ホールがあり、他の団体が利用されます。

また、周辺には、商業施設、ホテル、行政サービス機関等もあります。そのため建物敷地内であっても大会開催のために専有できる場所には限りがあり、多くの制約があります。

なお、会場の周辺道路は駐車禁止のため、バストラックを留め置くことはできません。近隣住民や商業施設への迷惑行為、国道における渋滞や事故を避けるように神奈川県警察より強い指導を受けております。

### 客席への入場について

今回は、入場券だけでは客席へ入場することはできません。入場券と「入場者数確認票(以下、確認票)」を引き換えることにより、客席へ入場することが可能となります。ただし、座席数以上に確認票を発券することはできません。したがって、入場券をお持ちであっても座席に余裕がなければ、確認票と引き換えることができず、客席へ入場することはできませんので、あらかじめご了承ください。なお、運営の都合上、開放しない座席エリアがありますので、ホールの定員数とは異なります。

### バスについて

横浜みなとみらいホール周辺には、バス駐車場(留め置き場所)を確保することはできません。各団体で手配をお願いします。また、路線バスの停留所も多数ありますので、乗降についても、バス停を避け、短時間で行ってください。近隣住民より警察へ通報される場合がありますので、十分ご注意ください。当連盟では、一切の責任を負いかねます。バスに楽器を積んできても搬出入口に入ることはできません。

### トラックについて

横浜みなとみらいホールの搬出入口は地下1階です。各団体とも1台(4t、高さ3.7mまで、ただし、ロング不可)をお願いします。また、搬出入は、後ろ扉のみとなります。サイドウイングは使用できません。

搬入・搬出は進行表の楽器搬出時刻を厳守し、警備員・役員の指示に必ず従って、速やかに行ってください。

トラックには、「搬入車両確認票」に各団体の部門・出演順・学校名を記入し、運転席付近(前面と助手席側側の2ヶ所)に掲げてください。 ※A3サイズ カラー印刷をお願いします。

※後日、実施要項とともに東関東吹奏楽連盟のホームページに掲載します。

※バスに楽器を積んできても搬出入口に入ることはできません。

※横浜みなとみらいホール周辺には、トラック駐車場(留め置き場所)を確保することはできません。各団体で手配をお願いします。

第30回東関東吹奏楽コンクール	
関係車両確認票	
部	団体名
	□ ○ ○ ○
門	番

△△市立○○○小学校

※団体名は略称で、大きくはっきり記入

### チューニングについて

運営の都合上、全員が入れるチューニング室を確保することができません。大変申し訳ございませんが、チューニング用に楽屋を2部屋ご用意しますので、分かれて(例えば、木管と金管等)ご使用ください。

なお、ハーモニーディレクターは、当連盟では用意いたしません。

## 1 受付

毎年、最もトラブルが生じている所です。特に団体受付・当日券の有無・撮影ならびに録音禁止・入場制限等々については、部員や家族、OB等に周知徹底させ、お互いが不愉快な気持ちにならないよう心がけてください。

### (1) 出演団体受付について

各団体は会場に到着次第（**進行表 誘導①の15分前まで**）、責任者が団体受付（誘導図P24～25を参照してください。）に到着を告げ、次の事項を行ってください。

- ① 代表責任者の署名、人数変更等の連絡（搬入補助員の増員は事前申請がない場合認めません）
- ② 誘導開始時刻の確認
- ③ 表彰式登壇者氏名記入（2名）
- ④ 諸精算（入場券の精算＝調整した場合のみ、その他）  
※申込用紙の控え及び郵便振替の控え等をご持参ください。
- ⑤ ピアノ使用料の精算 ※使用申請団体のみ **¥2,600 釣り銭のないように準備をお願いします。**  
※ピアノ使用料（調律代も含む）は、使用団体数で均等割りした金額を**後日連絡いたします。**
- ⑥ 予約プログラム・進呈用プログラム（5部）の受領
- ⑦ 出演者章（出演者数＋指揮者1＋顧問1＋楽器搬入補助員20）の受領  
※出演者章は、誘導開始から誘導終了まで左肩につけてください。  
※出演者章のない者は誘導経路に立ち入ることはできません。  
※出演者章では客席へ入ることはできません。

### (2) 一般受付・再入場等について

- ① 入場券のない者は、一切入場できません。  
（出演者も客席に入る場合は入場券が必要です。出演者章だけでは客席に入れません）
- ② 5歳以上の未就学児も入場券（小中高生券）が必要です。なお、5歳未満の乳幼児については審査の妨げとなる場合がありますので入場をご遠慮願います。
- ③ 入場券でそのまま客席へ入場することはできません。一般受付左手の交換所で入場券と確認票を交換してください。受付では入場者数確認票をわかるように提示してください。**ひとり1枚ずつお持ちください。**  
**※参加団体は、できるだけ学校単位でまとまって、引率者と一緒に入退場をお願いします。**
- ④ 一時的に会場外へ出て再入場を希望する場合は、一般受付にて入場者数確認票と入場券を交換します。再入場する際に、再度交換所で入場券と確認票を交換し、入場してください。最終退館時に、確認票を回収します。確認票、入場券回収後は再入場できません。（入場者数の確認と券を持たない方の不正着席を防ぐことが目的です。）  
**※再入場できますが、頻繁な出入りはご遠慮ください。**
- ⑤ カメラ・録音機材・録画機材のホール内への持ち込みはできません。持参した場合は会場内のコインロッカー等をご利用ください。
- ⑥ 場内整理のため、入場を一時制限する場合があります。
- ⑦ 開催時間中、拾得物の業務を行います。（大会終了後は、横浜みなとみらいホール事務室で一週間保管するので、忘れ物等については直接お問い合わせください。）

### (3) 来賓受付について

- ① 招待状での入場は来賓受付にてご記帳の上、ご入場いただきます。（プログラム1部進呈）
- ② 招待者席は特に設けません。
- ③ 招待状での児童・生徒の入場はできません。

## 2 入場券

- (1) 出演者でもホールに入る場合は入場券が必要です。
- (2) 入場時は、一般受付左手の交換所で入場券を確認票と交換し、確認票を提示して入場します。確認票は座席指定ではありませんが着席に必要なものです。確認票を紛失した場合には再度1,700円をいただきます。なお、入場券は一人一枚ずつ持って、確認票と交換してください。
- (3) 高校生の部B部門及び小学生の部の入場券には、前半券・後半券があり、前半と後半の間で客席の入れ替えを行な

います。当日券の販売については、東関東吹奏楽連盟ホームページをご参照ください。

- (4) 9月7日(土)午前10時より、e+ (イープラス)にて高校生の部B部門、小学生の部の前売入場券の販売を行います。詳細は、東関東吹奏楽連盟ホームページをご参照ください。
- (5) 表彰式への入場は、別に「表彰式入場券」が必要です。表彰式入場券は、各参加団体へ予約入場券とともに送付します。(高校生の部B部門は、50枚。小学生の部は、~~58枚~~※小学生の部は、出演人数によって枚数調整をする場合があります。) **出演者数+20枚を配付します。**

### 3 楽器の搬入・搬出

- (1) トラックの搬入口への乗り入れについては、進行表の楽器搬入時刻を厳守してください。  
※楽器の積み下ろしは、地下1階のため高さ制限があります。  
**※4t、高さ3.7mまで(ロング不可)。搬出入は、後ろ扉のみとなります。サイドウイングは使用できません。**  
※乗り入れの際は、搬入出入口(1階、国際通り側 地下駐車場出入口)にて、必ず一旦停止してください。  
役員(警備員)に楽器運搬車両であることを告げ、移動の指示に従ってください。※P26を参照してください。  
※乗り入れの台数制限があります。搬入用1台、搬出用1台のみです。速やかに行ってください。
- (2) 楽器搬出は進行表の楽器搬出時刻を厳守し、役員及び警備員の指示に必ず従ってください。
- (3) トラックには、「搬入車両確認票」に部門・出演順・県名・学校名を記入し、運転席付近**(前面と助手席側側面の2ヶ所)**に掲げてください。**A3サイズ カラー印刷でお願いします。**  
※後日、実施要項とともに東関東吹奏楽連盟のホームページに掲載します。
- (4) 近隣での路上駐停車を禁止します。横浜市は、「アイドリングストップ」を条例で義務づけています。ご協力ください。

第30回東関東吹奏楽コンクール	
関係車両確認票	
部	団体名
門	番

△△市立○○○小学校

### 4 楽器ケース置場

**※団体名は略称で、大きくはっきり記入**

- (1) 誘導開始後に楽器ケース置場へ移動しますが、楽器ケース置場には出演者以外の立ち入りはできません。(出演者章のある人のみ)
- (2) 楽器ケースは係員の指示に従い、決められた場所に置いてください。他の団体の迷惑にならないように団体ごとに小さくまとめてください。また、ケースは団体名がわかるように記名や名札をつけてください。
- (3) 演奏終了後は速やかに搬出し、後の団体の使用に差し障りがないようにしてください。
- (4) ケース置の利用の目安は、誘導開始時刻の後から、写真撮影の前までです。
- (5) 会場での楽器の紛失、破損等の事故の責任は連盟では一切負いかねます。

### 5 誘導

☆誘導開始の5分前に楽屋入口に荷物を持った状態で集合し、指示を待ってください。

トラックから楽器を降ろした後、管楽器と打楽器は別行動となります。

出演者、指揮者、顧問、楽器搬入補助員(20名)は必ず出演者章を左肩につけてください。出演者章のない者は誘導経路に立ち入ることはできません。

- (1) 管楽器誘導について(誘導図P24~25を参照してください。管楽器の移動は右側通行が原則です。)
- (ア) 誘導開始後から楽器ケース置き場が使用できます。荷物はなるべくコンパクトにまとめ、貴重品は団体で管理をしてください。ケース置き場での音出しやチューニングは禁止です。
- (イ) 車いすの利用などで、誘導経路の移動が困難な生徒がいる場合は事前にご相談ください。
- (ウ) 移動は誘導係の指示に従い、敏速かつ静粛に行ってください。
- (エ) 管楽器奏者は、ステージ上手から入り、演奏後は上手客席側に出ます。(誘導図参照)
- (オ) 演奏終了後は積み込みをした後、外で写真撮影をします(短時間で済むようお願いいたします)。そこで誘導は終了です。写真撮影後は速やかに移動してください。(ミーティングなどをしないでください。)

※写真撮影は、トラックへの楽器積み込み作業終了後に行います。全部の荷物を持って、楽屋口から外へ出ます。  
※集合写真の撮影場所は、正面入口横で行います。撮影場所周辺は、歩道になりますので、一般の方の迷惑にならないよう、ご協力をお願いします  
※写真撮影中の荷物・貴重品は各団体が責任をもって管理してください（荷物のそばに最低でも1名が常に居るようにしてください）。

- (カ) 雨天時は経路を変更することがあります。その際は係の指示に従ってください。
- (2) 打楽器誘導について（誘导图P24～25を参照してください。打楽器の移動は左側通行が原則です。）
- (ア) 打楽器は移動やステージ上の設置などの練習を行ってください。ステージ係はあくまで補佐です。自力での設置・撤去をお願いします。
- (イ) 出演団体は楽器搬出責任者をおき、最後まで残って楽器の配置・撤収・移動を確認してください。
- (ウ) 打楽器は小ホール搬入口から搬入（誘导图参照）し、エレベーターで1階まで上がります。その後ステージ裏のアーティストラウンジで待機となります。ステージへは下手入場、上手退場の一方通行です。
- (エ) チューニングが必要な楽器は、待機中に演奏団体の入れ替えの合間や休憩時間を利用し、舞台裏で小さな音でチューニングをするようにしてください。袖での音出しやステージ上のチューニングはできません。
- (オ) 打楽器のケースや梱包用の毛布・カバー・演奏に不要な私物は誘導経路に持ち込めません。また、貴重品等は、各校の責任において管理してください。役員・補助役員は、お預かりできません。
- (カ) 打楽器のステージ上のセッティングに応じて搬入経路を変更する場合があります。打楽器誘導やステージなどの係の指示に従うようにお願いします。
- (キ) キャスターのある楽器類は持ち上げずに移動することができますが、キャスターから異音が生ずる場合や、ステージで演奏中は持ち上げて運ぶようにお願いします。
- (ク) ステージ裏で待機している時は、ステージ係等の担当者の指示以外楽器を移動しないようにしてください。
- (ケ) 電源が必要な楽器に対応して、上手・下手両側に電源ドラムを用意してあります。まれに、楽器側の電源プラグの形状で差し込みづらいものもありますのでご注意ください。また、片側で複数の楽器の電源をとる必要があり、かつ楽器の距離を離してセッティングする場合は電源に届かない場合があります。この際は、テーブルタップなどをご持参ください。

## 6 チューニング・リハーサル

- (1) 指定場所以外での音出しは厳禁とします。
- (2) チューニングは、2部屋に分かれてご使用ください。各部屋の大きさは次を参照してください。
- ・チューニング室A→楽屋7（約40㎡）、楽屋10（約35㎡）
  - ・チューニング室B→楽屋8（約42㎡）、楽屋11（約30㎡）
- (3) ハーモニーディレクターは、当連盟では用意いたしません。
- (4) チューニング室には、バケツ等を用意しません。楽器からの水分は、吸水シートやタオル等を各自携行し、それで処理をお願いします。使用した吸水シートやタオル等は、必ずお持ち帰りください。
- (5) チューニング室は、じゅうたんの部屋です。オイル等をさす場合は、必ず設置しているシートの上で、各自持参の吸水シートやタオル等を使用し、床に垂らさないように処理してください。
- (6) チューニング室にある備品に触れたり、曾我に座ったりしないでください。

## 7 ステージへの楽器搬入・搬出

- (1) 打楽器の設置および撤去が短時間でできるように体制を整えてください。役員・補助役員は原則としてお手伝いをする事はできません。また、役員や補助役員（高校生）は貴重品やチューナー等の物品の預かりは行いません。
- (2) 出演団体は楽器搬出入の責任者を必ず一人決め、楽器の搬出入を最後まで残って確認してください。
- (3) 演奏が始まったらステージ袖及び裏では楽器の移動・運搬はできません。（ステージ係の指示がある場合はこの限りではない）

- (4) ステージへの楽器搬出入は一人1回で済むよう、補助員人数を十分に用意し、運搬体制を整備してください。  
※演奏終了後にステージ(袖)に楽器が残らないよう、出演者全員で搬出をしてください。
- (5) 打楽器類はステージ下手から搬入し、演奏終了後は上手から搬出します。
- (6) ピアノは上手側での使用で、使用しない場合も舞台上から撤去しません。

## 8 演奏

- (1) 指揮者は演奏者とともに登壇し、指揮台の横に待機してください。その後、放送での紹介を待ち、礼をして直ちに演奏を開始してください。
- (2) 演奏終了後は、指揮者は演奏者を起立させ、指揮者のみ礼をして、速やかに降壇してください。  
※登壇・降壇はスムーズに礼儀正しく行えるよう指導をお願いします。
- (3) 演奏開始前のステージでの音出しやチューニングは一切禁止です。(打楽器含む)
- (4) 指揮台・指揮者用譜面台・演奏者用譜面台は常設とします。使用しない場合も撤去しません。  
ただし、小学生の部については、撤去が可能です。ステージ配置図に明記してください。
- (5) 演奏者が演奏中に舞台裏を上手から下手または下手から上手に移動することはできません。
- (6) オフステージで演奏をする場合は、「参加申込書」及び「ステージ配置図」にその旨を必ず記載してください。
- (7) 審査員席は、2階客席中央に設置します。**

## 9 楽器・ピアノ椅子の貸与

- (1) 貸与楽器はピアノのみとし、上手に配置します。舞台中央ラインを越えて下手に移動することはできません。  
(回転は可能です。ステージ図に向きと開き方の記載をお願いします。)使用にあたっては事前に参加申込書に明記してください。  
※ピアノ機種=ヤマハ フルコンサート CFX 調律ピッチA=442Hz  
※ピアノは使用しない場合でもステージから撤去することはできません。  
※通常のピアノ演奏を超えた弾き方(弦を直接弾く・叩く、蓋を取り除く等)は禁止します。
- (2) ピアノ使用料は使用団体に負担をお願いします。使用料は団体数で割り、当日受付で現金でご精算ください。お釣りがないように準備してください。金額は、~~実施要項でお知らせします。~~ **¥2,600**です。
- (3) ピアノ椅子は、ピアノ演奏用を含め**4脚**まで使用できます。(背付き) それを超えて使用する場合は持参してください。  
**背付き 16脚 背なし 5脚**

## 10 表彰

- (1) 表彰式には、各団体2名の代表に登壇してもらいます。団体受付時に登壇者の氏名を所定の用紙に記入してください。**全団体演奏終了後、各団体の登壇者は1階一般受付に集合してください(出演順が最後の団体は写真撮影が終わってから団体受付に集合してください)。**
- (2) 表彰式への入場は、別に「表彰式入場券」が必要です。表彰式入場券は、各参加団体へ予約入場券とともに送付します。(高校生の部B部門は、50枚。小学生の部は、~~58枚~~※小学生の部は、出演人数によって枚数調整をする場合があります。) **出演者数+20枚を配付します。**  
最後の団体の演奏終了後、客席の入れ替えは行いません。**座席エリア**指定になっていますので、指定の**エリア座席**に移動してください。表彰式入場券のない方は客席からご退出ください。 **※表彰式座席表は、東関東吹奏楽連盟ホームページに掲載します。**
- (3) 表彰式の中継は行いません。
- (4) **上位大会への出場が推薦された団体は、表彰式終了後にステージ下手袖にて説明等を行います。ステージ袖に残ってください。顧問の先生もお集まりください。**



## 1 1 楽器修理

有料の修理コーナーを楽器ケース置き場に設けます。ただし、簡単な修理に限ります。(部品代実費負担) 利用にあたっては、時間の余裕を持ってお願いしてください。

## 1 2 ホール内の鑑賞

- (1) 演奏中の私語・座席の移動は厳に慎んでください。
- (2) 膝に乗せて鑑賞できる大きさ以外の楽器はホールに持ち込まないでください。
- (3) 録音・録画・撮影は一切禁止です。それらの機材をホール内へ持ち込むことはできません。
- (4) ホール内での飲食はガム・飴を含め一切禁止です。また、ロビーでの食事も一切禁止とします。(飲み物は可)
- (5) 持ち物での座席確保は他の方のご迷惑となりますので、絶対にしないでください。(長時間座席に置いたままの荷物は係員が預かる場合があります)
- (6) ホール内での携帯電話・スマートフォン・ゲーム機器等の使用は一切禁止です。必ず電源を切ってください。(演奏・審査の妨げとなるため) マナーモードも不可とします。また、時計等のアラームも解除してください。
- (7) 鑑賞マナーの悪い場合は、係員が退場させることがあります。

## 1 3 録音・撮影・録画

一切の録音・撮影・録画を禁止します。また、それらの機材の持ち込みも禁止です。連盟指定の業者が各団体の録音・撮影・録画を行い、後日各団体にご案内します。

## 1 4 バス乗降場所・駐車場

- (1) 会場付近でのバスの乗降は、一切禁止します。
- (2) バス駐車場はありません。
- (3) トラック駐車場はありません。
- (4) トラックには、「搬入車両確認票」に各団体の部門・出演順・団体名を記入し、運転席付近(前面と側面の2ヶ所)に掲げてください。**A3サイズ カラー印刷をお願いします。**  
※後日、実施要項とともに東関東吹奏楽連盟のホームページに掲載します。

## 1 5 宿泊・弁当

宿泊・弁当の手配は各団体で行ってください。神奈川県吹奏楽連盟では練習場も含めて幹旋はしません。弁当等の受け渡しや呼び出しはいたしかねますので、業者と十分に打ち合わせを行ってください。

※団体の食事は3階客席後方ロビー(11~15時)を使ってください。**ただし、客席入れ替え時間のご利用(館内への残留)はできません。**

- ・必ずレジャーシート等の敷物を用意してください。
- ・ゴミ(食べこぼしや食べ残しも含む)の持ち帰りをお願いします。ゴミ箱の使用はご遠慮ください。
- ・菓子類(ケーキやアイス含む)の持ち込みはできません。(違反は代表者に連絡します。)
- ・必ず顧問の先生がつくようにしてください。

## 1 6 その他

- (1) 事前打ち合わせは行いません。この「参加要項」と後日、東関東吹奏楽連盟のホームページに掲載する「実施要項」で確認してください。

※質問等がある場合は、団体責任者が次ページの〈問い合わせ・連絡先〉へ連絡してください。学校関係者だけで

なく、旅行会社・バス会社・運送会社にも周知徹底を図り、コンクール会場へは直接問い合わせないでください。

※会場等に問い合わせをして、実際の運営とは異なる回答による損害には、連盟では一切責任を負いません。

- (2) 各団体は連盟役員・補助役員の指示に従って行動してください。
- (3) 事故対策は各団体で責任を持ってください。
- (4) 楽譜・小物楽器・付属品・手入れ道具・チューナー・バッグ等の忘れ物が多いので、必ず団体名・氏名を記入してください。私物にも名前が入っていると、こちらから連絡することができます。
- (5) 問題が生じた場合は、団体の責任者を通して連盟本部に連絡をしてください。
- (6) 出演団体の関係者（保護者・OB等）とトラブルが生じた場合は、その団体の責任者に間に入っていないで処理しますので、ご協力をお願いします。
- (7) 演奏の著作権使用料は、東関東吹奏楽連盟が負担します。
- (8) 指揮者更衣室は、用意します。**地下1階「楽屋6 → 男性」、「楽屋9 → 女性」をご利用ください。ご利用の場合は、団体受付にお申し出ください。※出演者（生徒）の更衣室はありません。**
- (9) 参加申込書に記入された内容は、大会運営、実施要項等の作成、プログラム作成、CD・DVD・BDのタイトル以外の目的では使用しません。
- (10) 演奏者及び搬入補助員は、健康面を考慮して十分な水分補給を行ってください。

## 1.7 熱中症対策について

- (1) 熱中症対策のために、こまめに水分補給を行ってください。ロビー、ケース置場、リハ室の廊下、荷捌場などで飲み物を飲むことができます。飲み物はこぼさないようにフタが閉まるものを使用してください。なお、舞台上、舞台袖、客席での飲食は一切禁止です。
- (2) 救護室は1階主催者控室にありますので、体調不良の方がいらっしゃいましたら、お近くの役員にお声がけください。看護師が常駐しています。

## 1.8 危機管理について

- (1) 横浜みなとみらいホールでは、緊急地震速報受信システムを設置しています。震度6強以上の地震の到来が予想される場合には、客席内に非常放送が流れます。非常時には、場内の役員やホール職員の指示に従い、冷静な行動をお願いします。

### 〈問い合わせ・連絡先〉

神奈川県吹奏楽連盟事務局 事務局長 三ヶ田 篤（みかだ あつし）  
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 3-35-11 ストーク横浜二番館 805  
TEL : 090-8504-2573 (18:00~21:00に限る)  
FAX : 045-548-3900  
E-mail : kanasui@cb3.so-net.ne.jp

※FAXまたはE-mailをお願いします。（お互いの記録に残るため）  
※9月12日（木）19:00までをお願いします。9月13日（金）は、仕込み・準備のため対応できません。

### コンクール出場に係わる傷害補償等についてのお願い

各出場団体は、当日に於ける不測の事態に備えて、予め団体毎に傷害（補償）保険への加入をお奨めいたします。

## 災害発生における連盟行事の運営について

災害発生時、また予め重大な災害が予想される場合の大会参加については、当該団体の学校長、所属長の判断によるものとします。したがって当該事項が発生した場合、参加団体の責任者は速やかに所属長の指示に従って当該行事への参加の可否を決定し、主催者に報告するものとします。  
※中止にかかわるコンクール等の参加経費の処理については別に定めます。

また、大会当日における緊急災害（地震・火災等）の場合、審査員席にいる吹連役員（副理事長）が演奏の続行についての可否を判断致します。やむを得ず演奏を中断した場合は、参加部門の最後に再演して頂きますので、ご了承下さい。なお、緊急災害時の避難誘導については、あわてず係員の指示に従うよう児童生徒並びに団員に周知徹底をお願い致します。

東日本大震災の影響を踏まえ、当連盟といたしましても十分な危機管理体制で実施できるよう全力で努めたいと思います。各団体におけるご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

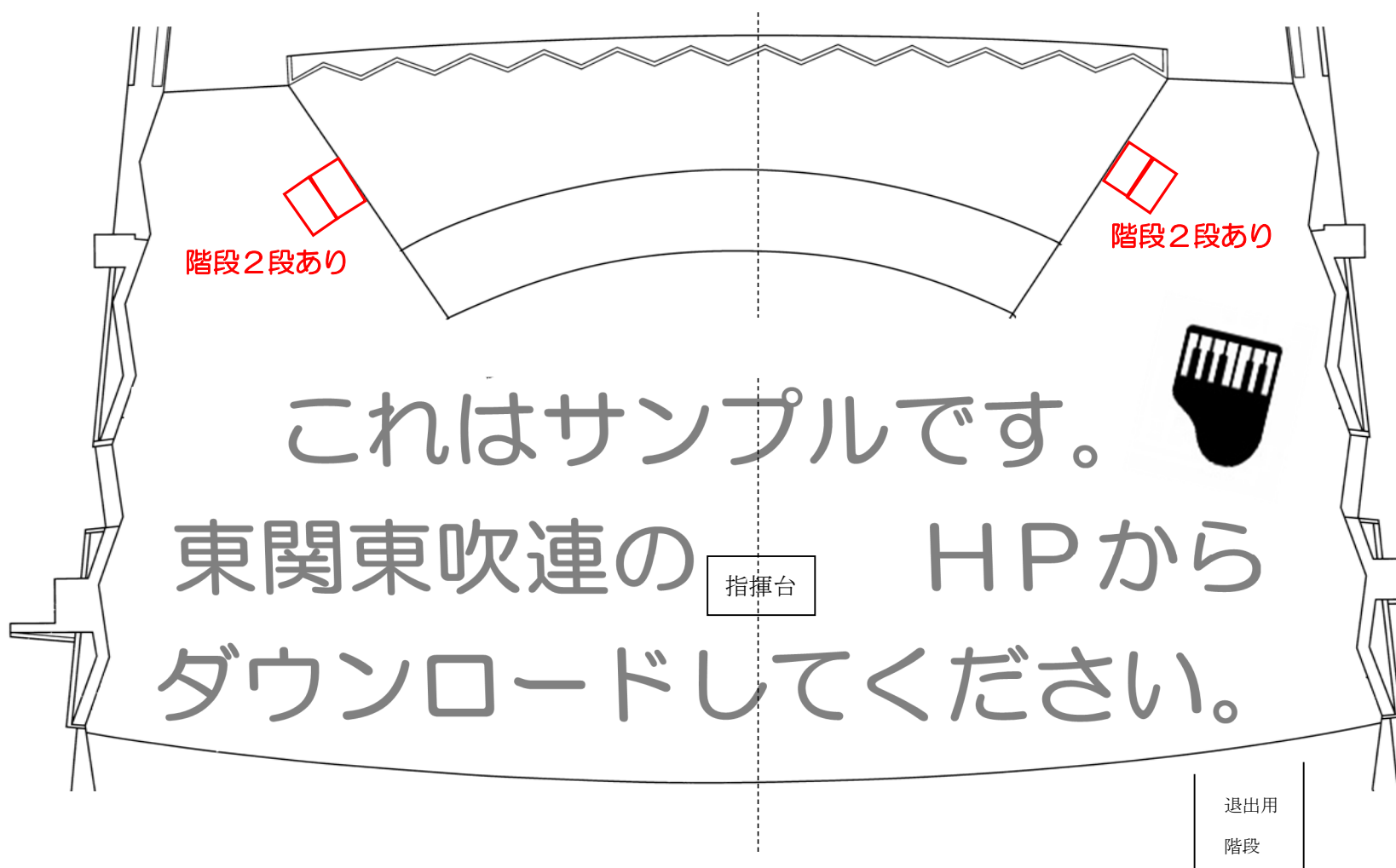
# ステージ配置図

団体受付時に10部提出

部 門		出	R6年9月 日	団 体 名	( ) 県代表	出 演 者  名
		演	番			

椅子	ピアノ椅子以外 脚	・持ち込み ピアノ椅子 ・会館の椅子	脚	背 有・無	譜 面 台	本	ピ ア ノ	・使用する ・使用しない	全開 半開 閉	そ の 他	・持ち込みコンバス椅子[ 脚] ・会館の長机 [ 台]
----	--------------	--------------------------	---	----------	-------------	---	-------------	-----------------	---------------	-------------	-----------------------------------

※指揮台・指揮者用譜面台・演奏者用譜面台は常設です。使用しない場合も撤去しません。ただし、小学生の部は撤去可能です。



		椅子	譜面台
雑壇	2 段目		
	1 段目		
フロア	4 列目		
	3 列目		
	2 列目		
	1 列目		
	打楽器		
全体計			

セッティング要望欄

※ピアノを使用する団体は図に向きと、蓋の開閉状況を書き込んでください。

例 全開 半開 閉

※配置は上手側のみですが、位置は変更することができます。下手には配置できません。

※使用しない場合も撤去しません。

退出用  
階段

# 横浜みなとみらいホール

## 駐車場（搬入口）ご利用のお客様へ

\*導線を参考にして

ホール専用駐車場にお越し下さい。

トラックは、各団体とも1台（4t、高さ3.7mまで。  
ただし、ロング不可）サイドウイングは使用できません。

